

期 間 入 札 の 公 告

令和 7 年 4 月 24 日

青森地方裁判所第2民事部

裁判所書記官 内空閑 英 敏

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 7 年 5 月 13 日 午前 8 時 30 分から 令和 7 年 5 月 20 日 午後 5 時 00 分まで
開札期日	日 時 場 所 令和 7 年 5 月 22 日 午前 10 時 00 分 青森地方裁判所開札場
売却決定 期日	日 時 場 所 令和 7 年 6 月 11 日 午前 9 時 50 分 青森地方裁判所第 2 民事部
特別売却 実施期間	令和 7 年 5 月 23 日 午前 8 時 30 分から 令和 7 年 5 月 26 日 午後 5 時 00 分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書（ただし、入札期間終了前までに、裁判所口座に現実に入金されたものに限る。） (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書
買受申出の資格の 制限（民事執行規則 33 条）	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 7 年 4 月 24 日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	



[illegible]

物 件 目 録

- 1 所 在 青森市妙見三丁目
 地 番 15 番 44
 地 目 宅地
 地 積 142.96 平方メートル

- 2 所 在 青森市妙見三丁目 15 番地 44
 家屋 番号 15 番 44
 種 類 居宅
 構 造 軽量鉄骨造合金メッキ鋼板ぶき 2 階建
 床 面 積 1 階 42.03 平方メートル
 2 階 40.51 平方メートル
 (附属建物)
 符 号 1
 種 類 車庫
 構 造 軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板ぶき平家建
 床 面 積 18.21 平方メートル



物 件 明 細 書

令和 7年 4月 8日

青森地方裁判所第2民事部

裁判所書記官 内空閑 英 敏

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件共有者らが占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

- | | | |
|---|-----|--------------|
| 1 | 所 在 | 青森市妙見三丁目 |
| | 地 番 | 15番44 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 142.96平方メートル |
-
- | | | |
|---|-------|----------------------------------|
| 2 | 所 在 | 青森市妙見三丁目15番地44 |
| | 家屋 番号 | 15番44 |
| | 種 類 | 居宅 |
| | 構 造 | 軽量鉄骨造合金メッキ鋼板ぶき2階建 |
| | 床 面 積 | 1階 42.03平方メートル
2階 40.51平方メートル |
- (附属建物)
- | | | |
|--|-------|-------------------|
| | 符 号 | 1 |
| | 種 類 | 車庫 |
| | 構 造 | 軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板ぶき平家建 |
| | 床 面 積 | 18.21平方メートル |

令和 6 年（ケ）第 23 号
令和 6 年 8 月 9 日受理
令和 6 年 9 月 日提出
（評価人 工藤美佐緒）

現況調査報告書

青森地方裁判所

金岡 隆（印）

（注）チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

1 所 在 青森市妙見三丁目

地 番 1 5 番 4 4

地 目 宅地

地 積 1 4 2 . 9 6 平方メートル

共有者 A 持分 2 分の 1

共有者 B 持分 2 分の 1

2 所 在 青森市妙見三丁目 1 5 番地 4 4

家屋 番号 1 5 番 4 4

種 類 居宅

構 造 軽量鉄骨造合金メッキ鋼板ぶき 2 階建

床 面 積 1 階 4 2 . 0 3 平方メートル
2 階 4 0 . 5 1 平方メートル

(附属建物)

符 号 1

種 類 車庫

構 造 軽量鉄骨造亜鉛メッキ鋼板ぶき平家建

床 面 積 1 8 . 2 1 平方メートル

共有者 A 持分 2 分の 1

共有者 B 持分 2 分の 1

不動産の表示	「物件目録」のとおり		
住居表示	青森市妙見三丁目6番30号		
土地	物件 1		
現況地目	☒ 宅地 (物件 1) ☐ 公衆用道路 (物件) ☐ (物件)		
形状	☒ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☐ 建物図面 (各階平面図) のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり ☐		
占有者及び占有状況	☒ 土地共有者ら ☐ その他の者 上記の者らが本土地上に下記建物を所有し、占有している。 ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
下記以外の建物 (目的外建物)	☒ ない ☐ ある (詳細は「目的外建物の概況」のとおり)		
その他の事項			
建物	物件 2		
種類、構造及び床面積の概略	☒ 公簿上の記載とほぼ同一である ☐ 公簿上の記載と次の点異なる (☐ 主である建物 ☐ 附属建物) ☐ 種類 : ☐ 構造 : ☐ 床面積 :		
物件目録にない附属建物	☒ ない ☐ ある	{ 種類 構造 床面積 }	
占有者及び占有状況	☒ 建物共有者ら ☐ その他の者 上記の者らが本建物を 居宅 (空き家) として使用している。 ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
上記以外の敷地 (目的外土地)	☒ ない ☐ ある (詳細は「目的外土地の概況」のとおり)		
その他の事項			
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ ある	[地方裁判所 支部 令和 年 () 第 号 保管開始日 令和 年 月 日]	
土地建物位置関係図	☒ 建物図面 (各階平面図) のとおり ☐ 土地建物位置関係図のとおり		

(注) チェック項目中の調査結果は、「☒」の箇所の記載のとおり

そ の 他 の 事 項

- 1 物件 2 及び附属建物には、大量のごみが放置されている。
- 2 本件物件の北西側に接面している青森市妙見三丁目 1 5 番 1 (以下「1 5 - 1」という。)は、青森市所有の公衆用道路となっている。
- 3 本件債務者兼共有者らに対し、8 月 9 日付けで「現況調査期日等通知書」を送付したものの、同人らからの協力を得られなかった。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

執 行 官 の 意 見

- 本件については、当職及び評価人工藤美佐緒の調査結果並びに債務者兼共有者Bの回答書に照らし、二、三枚目のとおりであると考える。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

調 査 の 経 過		
調査の日時	調査の場所	調査の方法等
6 年 8 月 9 日 (金) : - :	債務者兼共有者ら住所地	現況調査期日通知書等送付
6 年 8 月 9 日 (金) : - :	青森市役所	民事執行法第 5 7 条第 4 項請求
6 年 8 月 13 日 (火) : - :	青森地方法務局	土地建物登記事項証明書等請求、同受領
6 年 8 月 16 日 (金) 11 : 15 - 11 : 30	物件所在地	現場確認、写真撮影、簡易計測
6 年 9 月 11 日 (水) 10 : 50 - 11 : 20	同上	写真撮影、簡易計測、間取等調査、評価人同行
年 月 日 () : - :		
年 月 日 () : - :		

(特記事項)

☐ 令和 年 月 日
目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。

☒ 令和 6 年 9 月 11 日
目的物件は不在で施錠されていたので、立会人Cを立ち会わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。

☐ 令和 年 月 日
休日・夜間執行許可の提示をした。

☐

(注) チェック項目中の調査結果は、「☒」の箇所の記載のとおり



(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面とする。



A	大半	子同	野尻	字
B	大半	子同	野尻	字
C	大半	子同	野尻	字
D	大半	子同	野尻	字

請求部	所在	青森市妙見三丁目		地番	15番44
出力 単位	1/1200	縮尺 区分	原簿系 番号又は 記号	分類	地図に準ずる図面
作成 年月日		備考 年月日 (原図)		補記 事項	

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

令和6年8月13日

青森地方法務局

請求番号：15-1

登記官

A3をA4に縮小

公用

22-70
22-84
22-122
15-34
15-71
21-20
22-68
22-128
15-4
15-34
15-34
15-34
22-122
22-122
22-122

COPY

COPY

A3をA4に縮小

(7枚目)

請求番号: 15-1

(2/2)

公用

(7枚目)

登記年月日：昭和51年6月5日

15-42

15-42

091338

地 番

15-42

地 積 測 量 ☒

土地の所在

青森市大野町野尻字平間 地目三丁目

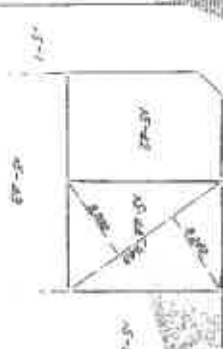
これは図面に記載された土地の権利関係を示すものであり、登記簿と一致しない場合は、登記簿を優先するものとします。

登記簿

15-42 地積計算表

174.2 (18.302 × 9.202) = 185.9172

1/2 = 185.9172



15-42

(日本土地家屋調査士会連合会(旧版))

昭和51.6.5

申請人

作成者

昭和51年6月5日

作成年月日

A3をA4に縮小

登記年月日：令和2年4月13日

これは図面に記載されたものであり、証明・人権侵害等については、登記簿に記載されたものと一致しない場合があります。

登記簿

各階平面図

建物図面 各階平面図

登録番号	15番44
建物の所在	青森市妙見三丁目15番地44

写真撮影地点	1/500
--------	-------



① 7.340 × 0.520
② 1.820 × 0.875
③ 40.160000
④ 2.197000
⑤ 42.256000
床面積 42.03 m²

生でいる建物上層

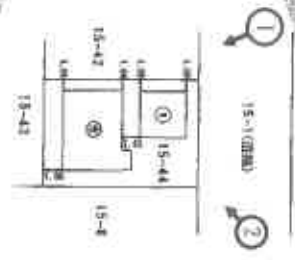


① 7.340 × 0.520
② 1.820 × 0.875
③ 40.160000
④ 2.197000
⑤ 42.256000
床面積 42.03 m²

生でいる建物上層



① 4.200 × 4.275
② 18.2115000
③ 18.2115000
床面積 18.21 m²



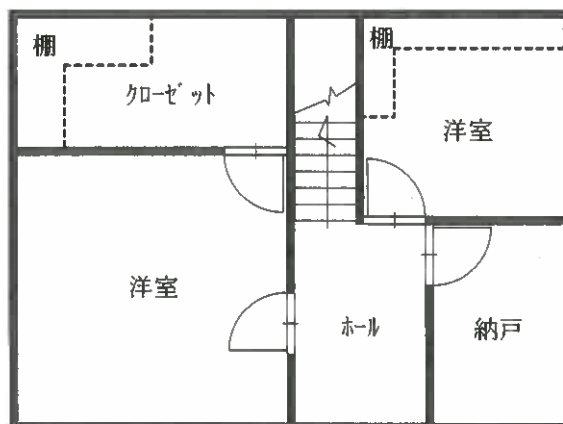
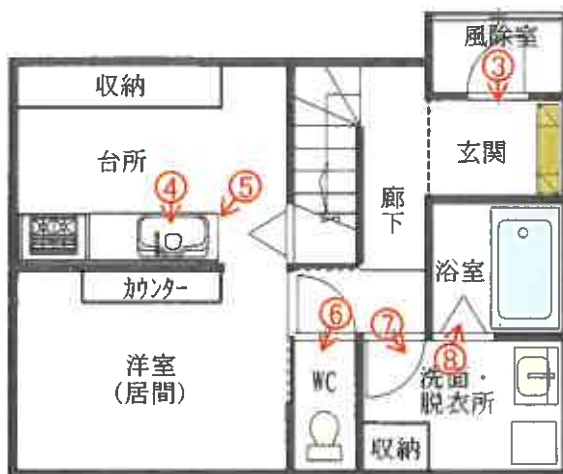
写真撮影地点

縮尺 1/500

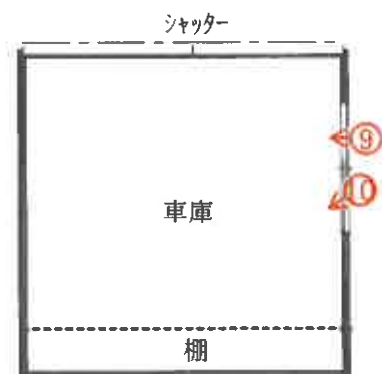
A3をA4に縮小

間取図 (物件2)

主である建物



附属建物符号1



写真撮影地点 

写真番号 1



物件 1

附属建物符号 1

物件 2

写真番号 2

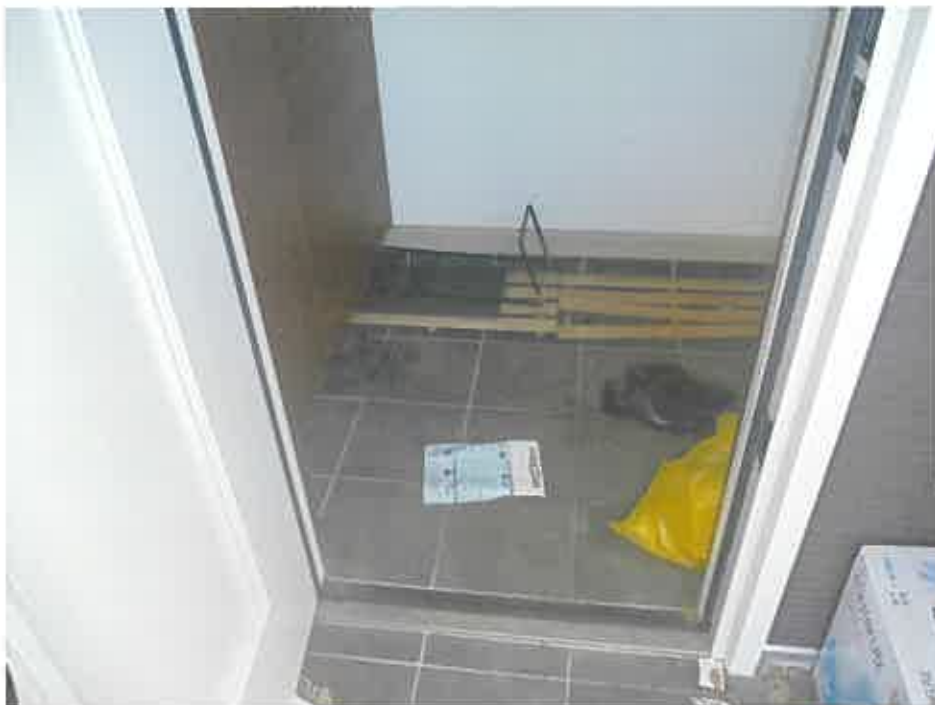


物件 2

物件 1

附属建物符号 1

写真番号 3



物件 2

写真番号 4



物件 2

写真番号 5



物件 2

写真番号 6



物件 2

写真番号 7



物件 2

写真番号 8



物件 2

写真番号 9



附属建物符号 1

写真番号 10



附属建物符号 1

令和 6 年（ケ）第 23 号

令和 6 年 9 月 11 日 現地調査

令和 6 年 10 月 2 日 評 価

青森地方裁判所第 2 民事部 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

乙 藤 美 石 結

印

第1 評 価 額

一 括 価 格	
金 14,864,000 円	
内 訳 価 格	
物件1(土地)	金 2,372,000 円
物件2(建物)	金 12,492,000 円

- 1 一括価格は、物件 1, 2 の各不動産について、一括売却（民事執行法 61 条本文）を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件 1 の内訳価格は、物件 2 のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件 2 の価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較して競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法 58 条 4 項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

番号	所在等	登 記	現 況
1	所 在 地 番 地 目 地 積	青森市妙見三丁目 15 番 44 宅地 142.96 m ²	同 左 同 左 同 左 同 左
2	所 在 家屋番号 種 類 構 造 床 面 積	(主である建物) 青森市妙見三丁目 15 番地 44 15 番 44 居宅 軽量鉄骨造合金 μ キ鋼板ぶき 2 階建 1 階 42.03 m ² 2 階 40.51 m ²	同 左 同 左 同 左 同 左 同 左 同 左
	符 号 種 類 構 造 床 面 積	(附属建物) 1 車庫 軽量鉄骨造亜鉛 μ キ鋼板ぶき平家建 18.21 m ²	同 左 同 左 同 左 同 左

第4 目的物件の位置・環境等

1. 土地の概況及び利用状況等（物件 1）

位 置 ・ 交 通	青い森鉄道「筒井」駅の南方約 2.9 k m（道路距離） （附属資料 1 位置図参照）	
付 近 の 状 況	青森市中心市街地南東方郊外，一般住宅に事業所，アパート等が混在する住宅地域である。地域内に最近特別の経済的変動要因はなく，今後とも現状程度で推移するものと予測する。	
主な公法上の規制等（道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制）	都市計画区分 用途地域 指定建蔽率 指定容積率 防火規制 その他の規制	市街化区域 準工業地域 60％ 200％ なし 特別用途地区
画 地 条 件	間口約 10m，奥行約 14.5m の長方形地 地 積 142.96 m ² （登記地積） 接面道路とほぼ等高な平坦地（北西向き中間画地）。	
接 面 道 路	幅員約 8m 市道 舗装無 建築基準法上：法第 42 条第 1 項 1 号道路	
土地の利用状況	土地共有者らが，本土地上に物件 2 建物を所有し占有している（附属資料 5 配置図参照）。	
供給処理施設	上 水 道	あり
	ガ ス 配 管	なし
	下 水 道	あり
特 記 事 項	特になし	

2. 建物の概況及び利用状況（物件 2）

区 分	主である建物 家屋番号 15 番 44
建 築 時 期 及 び 経 済 的 残 存 耐 用 年 数	建築年月日（登記上） 令和 2 年 3 月 12 日新築 経 過 年 数 約 4 年半 経済的残存耐用年数 25.5 年
仕 様	構 造 軽量鉄骨造 屋 根 合金メッキ鋼板葺 外 壁 サイディング貼り 内 壁 ビニールクロス 天 井 ビニールクロス 床 フローリング 設 備 電気、給排水、衛生、浴室、給湯外 ※但し、設備の動作確認は行なっていないので、正常に稼働するか否かは不明。 その他 クッキングヒーター、電気温水器有り
床面積（現況）	第 3 項 目的物件欄記載のとおり
現 況 用 途 等	階 層 2 階建 現況用途 居宅 間 取 り（附属資料 6 建物間取図のとおり）
品 等	中位
保守管理の状態	普通（建物内部には大量のゴミが放置されているが、建物そのものには目立った汚れ、キズ等はない。）
建物の利用状況	建物共有者らが居宅（空家）として所有し占有している。
特 記 事 項	対象建物について、建築時期・構造・種類等の要因を踏まえ現場調査を行った結果、アスベスト含有建材が使用されている可能性は否定できない。なお、アスベスト使用の詳細については専門調査機関の分析調査を要する。

区 分	附属建物 符号 1
建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日(登記上) 令和 2 年 3 月 12 日新築 経 過 年 数 約 4 年半 経済的残存耐用年数 10.5 年
仕 様	構 造 軽量鉄骨造 屋 根 亜鉛メッキ鋼板葺 外 壁 カラー鉄板貼り 内 壁 アラワシ 天 井 アラワシ 床 コンクリート叩き 設 備 電気 ※但し、設備の動作確認は行なっていないので、正常に稼働するか否かは不明。 その他 特になし
床面積(現況)	第 3 項 目的物件欄記載のとおり
現 況 用 途 等	階 層 平家建 現況用途 車庫 間 取 り (附属資料 6 建物間取図のとおり)
品 等	中位
保守管理の状態	普通
建物の利用状況	建物共有者らが車庫として所有し占有している。
特 記 事 項	対象建物について、建築時期・構造・種類等の要因を踏まえ現場調査を行った結果、アスベスト含有建材が使用されている可能性は否定できない。なお、アスベスト使用の詳細については専門調査機関の分析調査を要する。

第5 評価額算出の過程

1. 基礎となる価格

① 物件 1(土地)

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物 件 番 号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個 別 格 差 イ	地 積 (㎡) ウ	建付減価 修 正 エ	建付地価格 (円) ア×イ×ウ×エ÷オ
1	36,100	1.01	142.96	(1-0)	5,212,000

(総額につき千円未満の端数金額は四捨五入，以下同じ)

ア 標準画地価格（公示価格等からの規準）

地価調査 青森(県)－8

基準地価格 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格
 $42,500 \text{ 円/㎡} \times 100.6/100 \times 100/104 \times 100/114 \div 36,100 \text{ 円/㎡}$

- ◇ 時 点 修 正：公示価格等の価格時点から本件の価格時点までの推定変動率である。
- ◇ 標準化補正：+4%（方位）
- ◇ 地 域 格 差：街路条件▲2%（幅員），交通・接近条件+5%（市中心部，最寄商業施設），環境条件+11%（住環境，都市ガス有り）……以上，相乗積による。

イ 個 別 格 差：画地条件+1%（方位）

ウ 地 積：登記数量

エ 建 付 減 価：建物の老朽化の程度，敷地との適応の状態を考慮した。

② 物件 2(建物)

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物の価格を求めた。

物 件 番 号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床面積 (㎡) イ	現価率 ウ	建物の価格 (円) ア×イ×ウ÷エ
2(主)	242,000	82.54	0.77	15,381,000
2(附)	55,000	18.21	0.64	641,000
合 計				16,022,000

ウ 現価率

経過年数、経済的残存耐用年数、観察減価及び中古建物の市場性減価、残価率を下表のとおり判定し、耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用して、現価率を以下のとおり査定した。

物件 番号	経過年数	経済的残存 耐用年数	観察減価及び中古 建物の市場性減価	残価率	現価率
2(主)	4.5 年	25.5 年	0.10	0.03	0.77
2(附)	4.5 年	10.5 年	0.10	0.03	0.64

現価率＝{残価率＋(1－残価率)×(経済的残存耐用年数／(経過年数＋経済的残存耐用年数))}×(1－観察減価率)

2. 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

物件 番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等 の及ぶ範囲 イ	土地利用権等割合 ウ		土地利用権等価格 (円) $ア \times イ \times ウ \div エ$
1	5,212,000	1.0	0.35	法定地上権	1,824,000

イ 土地利用権等の及ぶ範囲：物件 1 土地の全範囲と判定した。

ウ 土地利用権等割合：土地利用権を法定地上権と判定し、法定地上権価格を本件建付地価格の 35%と判断した。

② 内訳価格及び一括価格

物件 番号	基礎となる価格 (円) (1①オ, 1②エ) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) (2①エ) イ	占有減価 修正 ウ	市場性 修正 エ	競売市場 修正 オ	評 価 額 (円) $(ア + イ) \times ウ \times エ \times オ$
1	5,212,000	-1,824,000		(1±0)	(1-0.30)	2,372,000
2	16,022,000	+1,824,000		(1±0)	(1-0.30)	12,492,000
一括価格（合計）						14,864,000

ウ 占有減価修正：なし

エ 市場性修正：なし

オ 競売市場修正：第 2 評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第 6 採用した公示地等の概要

地価調査基準地（青森（県）-8）

所 在 ・ 地 番：青森市大字筒井字八ツ橋 1403 番 12

価 格：42,500 円／㎡

位 置：青い森鉄道「筒井」駅の南方道路距離約 1.1 km 先に位置する。

価 格 時 点：令和 6 年 7 月 1 日

地 積：176 ㎡

供給処理施設：水道・下水・ガス

接 面 街 路：南側約 6.5m 舗装市道に接面

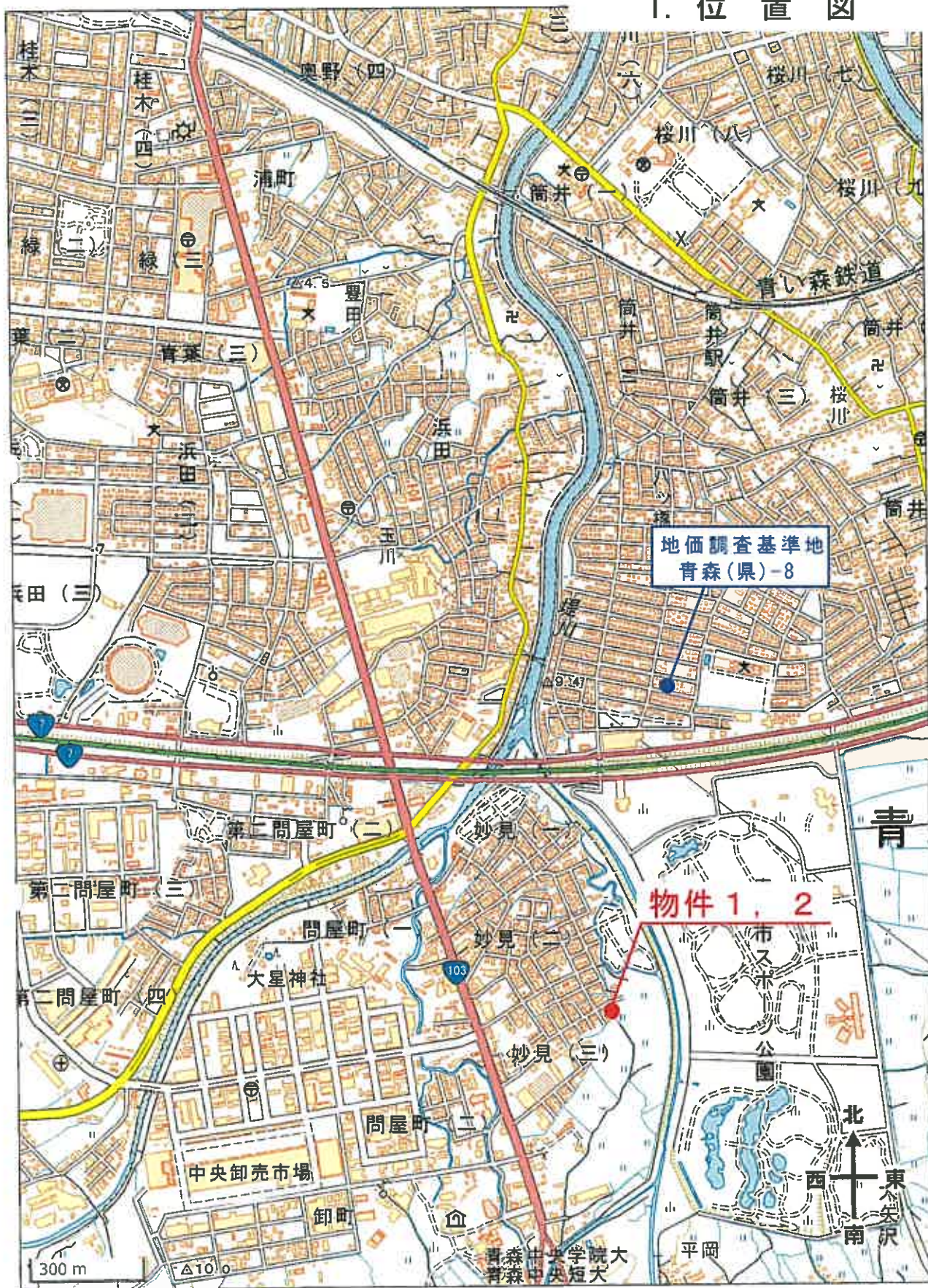
用 途 指 定 等：第一種低層住居専用地域（指定建蔽率 50％・指定容積率 80％）

地 域 の 概 要：中規模一般住宅の多い区画整然とした新興住宅地域

第 7 附属資料の表示

1.	位置図（出所：国土地理院「地理院地図」）	1 葉
2.	公図写	1 葉
3.	地積測量図写	1 葉
4.	建物図面・各階平面図写	1 葉
5.	配置図	1 葉
6.	建物間取図	1 葉

以 上



令和 6 年 (ケ) 第 23 号
附 属 資 料

2. 公 図 写

所在：青森市妙見三丁目

イ 22-113 ハ 22-20 ホ 23-27 ト 25-21
ロ 22-114 ニ 22-30 ヘ 25-13 チ 23-1



S:1/1200

A3版をA4版に縮小

作製年月日
昭和51年6月3日
作製者

申請人

地積測量図

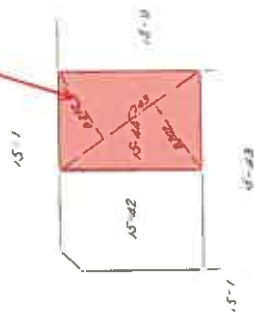
091338

15-42 15-42

15-42

青森市大寺野尻亭平岡 妙見三丁目

物件1土地



15-42 地積測量式

$$1743 \times (8202 + 0.202) = 285,927.2$$
$$\frac{1}{2} = 142,960.6$$

(日本土地家屋調査士会連合会用紙)

昭和51.6.5

縮尺 1/500

登記年月日： 令和2年4月13日

各 階 平 面 図

15番44

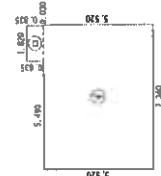
各 階 平 面 図

建物の所在
青森市妙見三丁目15番地44

A3版をA4版に縮小

主である建物 1 階

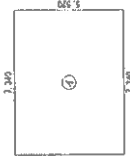
求積要			
①	7.340 × 5.520	=	40.5168000
②	1.820 × 0.835	=	1.5197000
計			42.0365000
床面積		42.03 m ²	



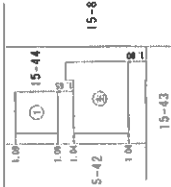
物件 2 建物

主である建物 2 階

求積要			
①	7.340 × 5.520	=	40.5168000
床面積		40.51 m ²	

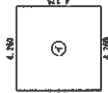


15-1 (建群)



附属建物 (符号 1)

求積要			
①	4.260 × 4.275	=	18.2115000
床面積		18.21 m ²	



作成者

4月 6日作成

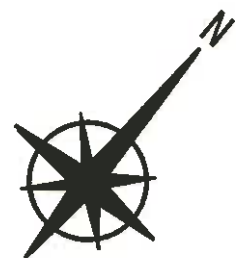
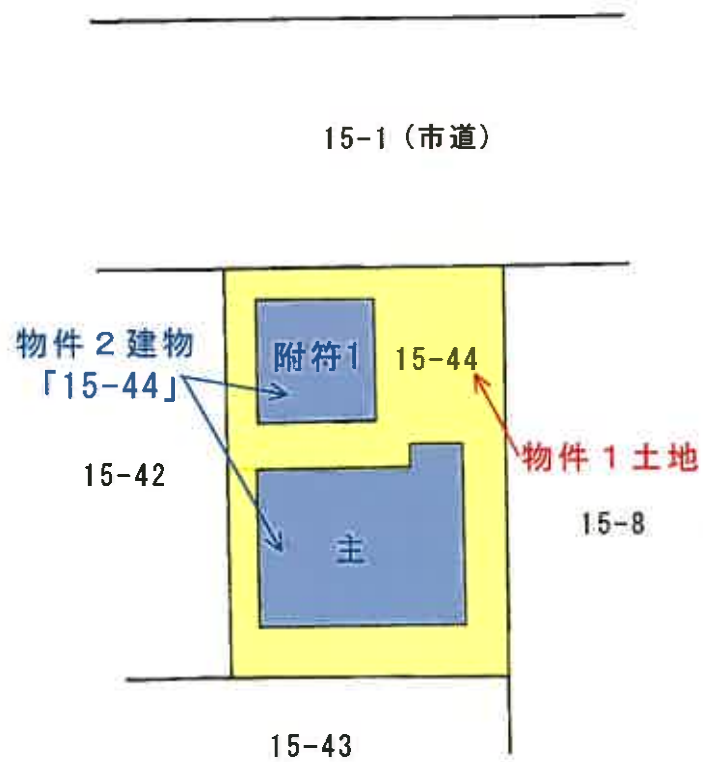
縮尺 1/250

申請人

縮尺 1/500

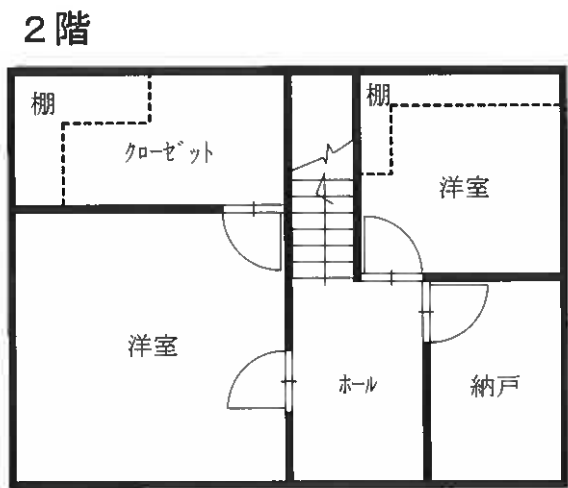
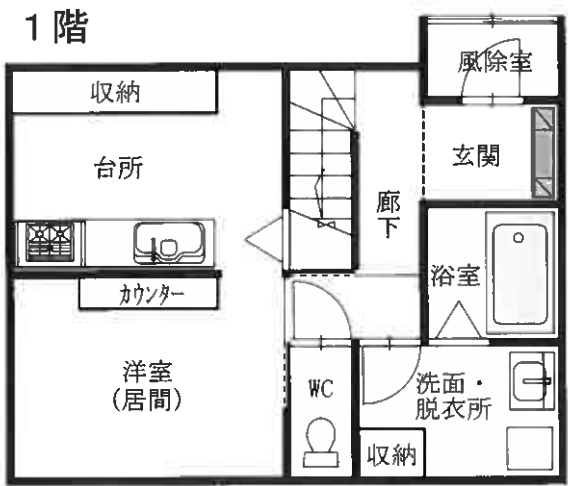
令和 6 年（ㄎ）第 23 号
附 属 資 料
5. 配 置 図

所在：青森市妙見三丁目



S:1/250

主である建物



附属建物符号1

